



## 2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2022年8月9日

上場会社名 株式会社 大谷工業

上場取引所 東

コード番号 5939 URL <https://www.otanikogyo.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 和也

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理グループマネージャー (氏名) 中澤 忠彦 TEL 03-3494-3731

四半期報告書提出予定日 2022年8月9日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第1四半期の業績 (2022年4月1日～2022年6月30日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	1,494	11.4	66	732.4	69	508.3	49	1,178.9
2022年3月期第1四半期	1,341	△8.2	7	△88.3	11	△84.2	3	△92.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	63.70	-
2022年3月期第1四半期	4.98	-

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	%
2023年3月期第1四半期	5,646	3,255	3,255	3,228	57.7	58.8
2022年3月期	5,487	3,228	3,228	3,228	58.8	58.8

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 3,255百万円 2022年3月期 3,228百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	-	0.00	-	30.00	30.00
2023年3月期	-	-	-	-	-
2023年3月期 (予想)	-	0.00	-	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期 (累計)	3,245	4.5	102	0.1	102	△6.2	70	△6.5	89.84	
通期	6,548	2.2	173	0.3	173	△5.2	120	△5.5	154.00	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	780,000株	2022年3月期	780,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	803株	2022年3月期	803株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	779,197株	2022年3月期1Q	779,197株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第1四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
3. 補足情報 .....	8
(1) セグメント及び品目別売上高明細、受注高及び受注残高 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国の経済は、経済社会活動の正常化が進む中で、各種政策の効果もあって、景気が持ち直していくことが期待されておりますが、ウクライナ情勢の長期化や中国における経済活動の抑制の影響などが懸念される中での原材料価格の上昇や供給面での抑制に加え、金融資本市場の変動等による下振れリスクに十分注意する必要があります。

新型コロナウイルス感染症の影響につきましては、減少傾向にあった感染者数は、6月下旬より増加しており、依然として収束時期等の予測は困難な状態が続いておりますが、業績への影響は、僅少であると判断しております。

当社はこのような状況の中、各部門で一体となり拡販に努め、当第1四半期累計期間の売上高は1,494百万円と前年同四半期比153百万円(11.4%)の増加となりました。

利益面については、売上総利益が329百万円と前年同四半期比52百万円(18.7%)の増加、営業利益は66百万円と前年同四半期比58百万円(732.4%)の増加、経常利益は69百万円と前年同四半期比57百万円(508.3%)の増加、四半期純利益は49百万円と前年同四半期比45百万円(1,178.9%)の増加となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① 電力通信部門

電力業界では電柱回りでの自発工事が多くありましたが、通信業界での工事進捗が鈍かった影響により売上は減少しております。

鉄塔・鉄構においては、民需向けの鉄塔関連の受注量が伸びず、前年度と比較して売上高は微増となりました。

この結果、売上高は844百万円と前年同四半期比64百万円(7.1%)の減少となりましたが、価格転嫁を進めている影響もあってセグメント利益は134百万円と前年同四半期比30百万円(29.0%)の増加となりました。

#### ② 建材部門

建材部門においては、大型物件の稼働も増え、中小の物件もコンスタントに動き始めている状況であります。

こうした状況の中、売上高は650百万円と前年同四半期比217百万円(50.1%)の増加、セグメント利益は34百万円と前年同四半期比9百万円(40.1%)の増加となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (総資産)

総資産は、前事業年度末に比べ159百万円増加し5,646百万円となりました。これは、主に棚卸資産296百万円、繰延税金資産21百万円の増加と、現金及び預金112百万円と受取手形、売掛金及び契約資産43百万円の減少によるものです。

#### (負債)

負債は、前事業年度末に比べ132百万円増加し2,391百万円となりました。これは、主に未払費用57百万円、仕入債務127百万円の増加と、設備関係電子記録債務45百万円の減少によるものです。

#### (純資産)

純資産は、前事業年度末に比べ26百万円増加し3,255百万円となりました。これは、主に四半期純利益49百万円の計上による増加と、配当金23百万円の支払によるものです。この結果、有利子負債比率(D/Eレシオ)は0.01倍と良好な水準にあります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年5月10日に発表しました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,226,898	1,114,759
受取手形、売掛金及び契約資産	1,366,968	1,323,743
電子記録債権	333,484	341,713
商品及び製品	530,625	670,778
仕掛品	374,060	489,259
原材料及び貯蔵品	251,309	292,306
その他	55,978	34,393
流動資産合計	4,139,324	4,266,953
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	273,110	268,114
機械及び装置(純額)	310,448	318,110
土地	432,902	432,902
その他(純額)	104,962	114,587
有形固定資産合計	1,121,423	1,133,713
無形固定資産	27,447	26,689
投資その他の資産		
投資有価証券	84,299	84,935
繰延税金資産	43,536	65,409
その他	71,205	68,920
投資その他の資産合計	199,041	219,265
固定資産合計	1,347,912	1,379,668
資産合計	5,487,236	5,646,622

(単位:千円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	559,909	557,399
電子記録債務	764,664	894,985
短期借入金	48,000	48,000
設備関係未払金	7,256	11,490
未払費用	169,742	227,598
未払法人税等	5,810	22,808
その他	125,491	55,404
流動負債合計	1,680,875	1,817,686
固定負債		
退職給付引当金	463,893	461,647
役員退職慰労引当金	38,310	39,705
長期預り保証金	69,266	66,281
その他	5,975	5,975
固定負債合計	577,444	573,608
負債合計	2,258,319	2,391,294
純資産の部		
株主資本		
資本金	655,200	655,200
資本剰余金	221,972	221,972
利益剰余金	2,340,641	2,366,899
自己株式	△2,365	△2,365
株主資本合計	3,215,447	3,241,705
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	13,469	13,621
評価・換算差額等合計	13,469	13,621
純資産合計	3,228,917	3,255,327
負債純資産合計	5,487,236	5,646,622

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	1,341,443	1,494,572
売上原価	1,063,884	1,164,992
売上総利益	277,559	329,579
販売費及び一般管理費	269,566	263,046
営業利益	7,993	66,533
営業外収益		
受取利息	3	—
受取配当金	1,638	1,293
雑収入	1,899	1,626
営業外収益合計	3,541	2,919
営業外費用		
支払利息	135	123
雑損失	1	0
営業外費用合計	137	123
経常利益	11,396	69,329
特別損失		
投資有価証券評価損	1,490	—
固定資産除売却損	0	27
特別損失合計	1,490	27
税引前四半期純利益	9,906	69,301
法人税、住民税及び事業税	21,053	41,665
法人税等調整額	△15,027	△21,998
法人税等合計	6,025	19,667
四半期純利益	3,881	49,634

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	9,906	69,301
減価償却費	40,550	34,867
退職給付引当金の増減額(△は減少)	6,578	△2,246
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,395	1,395
受取利息及び受取配当金	△1,641	△1,293
支払利息	135	123
投資有価証券評価損益(△は益)	1,490	—
固定資産除売却損益(△は益)	0	27
売上債権の増減額(△は増加)	192,251	34,996
棚卸資産の増減額(△は増加)	△130,936	△296,348
仕入債務の増減額(△は減少)	32,949	127,810
その他	60,050	48,555
小計	212,729	17,188
利息及び配当金の受取額	1,641	1,293
利息の支払額	△137	△124
法人税等の支払額	△75,901	△9,139
営業活動によるキャッシュ・フロー	138,331	9,218
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△58,103	△96,027
投資有価証券の取得による支出	△366	△359
出資金の払込による支出	△27	—
貸付金の回収による収入	56	—
預り保証金の返還による支出	—	△5,000
預り保証金の受入による収入	1,872	2,014
投資活動によるキャッシュ・フロー	△56,567	△99,371
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△22,071	△21,984
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△2,361	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△24,433	△21,984
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	57,330	△112,138
現金及び現金同等物の期首残高	1,523,866	1,226,898
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,581,197	1,114,759

## (4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期累計期間(自2021年4月1日至2021年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	電力通信部門	建材部門	合計
売上高			
外部顧客への売上高	908,127	433,315	1,341,443
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	908,127	433,315	1,341,443
セグメント利益	104,044	24,596	128,640

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	128,640
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△120,647
四半期損益計算書の営業利益	7,993

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## II 当第1四半期累計期間(自2022年4月1日至2022年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	電力通信部門	建材部門	合計
売上高			
外部顧客への売上高	844,102	650,470	1,494,572
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	844,102	650,470	1,494,572
セグメント利益	134,216	34,471	168,688

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	168,688
セグメント間取引消去	—
全社費用(注)	△102,154
四半期損益計算書の営業利益	66,533

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3. 補足情報

## (1) セグメント及び品目別売上高明細、受注高及び受注残高

## セグメント及び品目別売上高

(単位：千円)

セグメント及び品目		当第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	前第1四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	増 減	
				金額	率(%)
電力通信部門	架線金物	652,476	707,546	△55,070	△7.8
	鉄塔・鉄構	173,497	167,800	5,697	3.4
	その他	18,127	32,780	△14,652	△44.7
	計	844,102	908,127	△64,025	△7.1
建材部門	スタッド	601,631	395,760	205,870	52.0
	その他	48,839	37,555	11,283	30.0
	計	650,470	433,315	217,154	50.1
	合計	1,494,572	1,341,443	153,128	11.4

## セグメント及び品目別受注高

(単位：千円)

セグメント及び品目		当第1四半期累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	前第1四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
電力通信部門	架線金物	683,758	743,863
	鉄塔・鉄構	272,512	387,590
	その他	18,268	22,592
	計	974,540	1,154,045
建材部門	スタッド	540,365	465,933
	その他	304,637	37,916
	計	845,003	503,850
	合計	1,819,543	1,657,896

(注) 金額は販売予定価格によっており、消費税等は含んでおりません。

## セグメント及び品目別受注残高

(単位：千円)

セグメント及び品目		当第1四半期会計期間末 (2022年6月30日現在)	前第1四半期会計期間末 (2021年6月30日現在)
電力通信部門	架線金物	104,477	122,646
	鉄塔・鉄構	541,604	571,972
	その他	3,786	12,220
	計	649,868	706,839
建材部門	スタッド	794,190	848,630
	その他	259,553	361
	計	1,053,744	848,992
	合計	1,703,612	1,555,831

(注) 金額は販売予定価格によっており、消費税等は含んでおりません。